

# 外国語で国際体験 レポート

望月亮徳



今回。私は「外国語で国際体験」に応募し、平成27年2月15日～3月20日までハワイ日蓮宗別院に滞在させていただきました。

目的は2つありました。まず、現地でどのような人々が英語を使い、どのように生活を送っているか。その姿を是非とも生で見たいと以前から考えておりました。2つめは、海外において日蓮宗がどのように布教しているのかも知りたくて、今回の企画はその全貌を知ることが出来る絶好の機会でした。まさに百聞は一見に如かず。資料や文献などで海外布教について知ると実際に行ってみて知るのでは大いに違いがあると感じました。

## 【ハワイ別院での主な活動】

### ●朝のお勤め

朝7時から始まり、厳粛の雰囲気の中、一時間ほどお勤めをします。

### ●日曜礼拝

毎週に日曜日に執り行われる法要のことで Sunday service と呼ばれております。毎週メンバーの方々がお寺を訪れ、一緒にお経を上げ、お題目をお唱えします。メンバーの方との会話はとても楽しく、英会話の練習にもなります。

### ●唱題行

雑念を捨て、メンバーと共にひたすらお題目をお唱えする修行です。

### ●寺報の発行

お寺の行事やお知らせなどを綴った寺報が毎月一度発行されます。メンバーの方も手伝いに来てくれます。

### ●ミーティング

婦人会ミーティングや会計・財務報告、ホームステイミーティングなど、行事がある度にメンバーの方と住職が意見交換をし、お寺の運営の仕方や改善点などを真剣に話し合います。

### ●教室

毎週水曜日には婦人会のクラフトクラス、金曜日にはヨガクラスがあります。

## 【33日間のハワイ生活を通して】

異国の地ということもあり、文化の違いに驚きました。スーパーマーケットの大きさ、中に置いてある物もちろん違います。路線バスは日本のように正確な時間には来ませんし、バス停に名前もありません。観光では体験することが出来ない地元の人たちの暮らしを垣間見ることが出来ました。

33日間を通して、メンバーの方々と触れ合う機会が多くありました。毎週水曜日の婦人会クラ



フトクラスの後には、ハワイ料理を振る舞って頂きました。また、日曜礼拝の際に私が法話をする機会があったのですが、その時もメンバーの方々は下手くそな私の英語を辛抱強く聞いて下さいました。

このハワイ生活の中で一番印象的だった思い出があります。それはフラの権威であるアリシアさんとの会話でした。アリシアさんは毎週ハワイ別院で開かれるフラダンス教室の先生です。ある日、フラをみせてくれる機会があり、会場まで車で連れていってくれました。車中ではじめ私は緊張しておりましたが、高校の頃の教科書にハワイの文化のことが載っていたことを思い出し、その話をしました。途端、アリシアさんはハワイの文化について熱く語り出したのです。その様子からアリシアさんはハワイの文化についてとても詳しく、ハワイが大好きなのだとしみじみ感じ入りました。翻って、自分自身のことを考えました。果たして自分はどれくらい日本の言葉や文化について知っているのか。外国人に日本について聞かれた時、ここまで熱く語れるだろうか。この出来事は自分が日本のことについてもっと知りたいと思う良いきっかけになりました。

## 【最後に】

ハワイにきて色々な経験をさせて頂き、無事にプログラムを終了し、本当に充実した33日間を送ることが出来ました。当初より掲げていた2つの目的—英語圏の人々の生活様式、海外での布教活動を身を以て体験することが出来ました。外国の文化を知ることで、自国の文化、己の信仰についてもっと知りたくなったのも、今回の国際体験の研修のおかげでした。貴重な経験をさせて頂き、心より感謝いたします。本当にありがとうございました。

